2025 年度第 49 回千葉市少年スポーツ連盟中央大会要項

1）大会概要

1. 大会名	第４９回千葉市少年スポーツ連盟中央大会ミニサッカー競技
2. 主催	千葉市　千葉市少年スポーツ連盟
3. 主管	千葉市少年サッカー連盟　千葉市サッカー協会 第四種委員会 美浜区サッカー協会 第四種委員会
4. 後援	千葉市体育協会　　千葉市サッカー協会　千葉市を美しくする会 大陽日酸株式会社
5. 協賛	千葉市ロータリークラブ
6. 日程	第 1 日　2025 年 10 月 13 日（月祝）　会場　フクダ電子スクエア 第 2 日　2025 年 11 月 22 日（土）　会場　フクダ電子スクエア 両日　受付 8 時～　代表者会議 8 時 30 分～　試合開始 9 時～ ※少雨決行　悪天候が見込まれる場合は当日朝 6 時に判断いたします。 ※開催可否不明の場合は各区代表にお問い合わせください。
7. カテゴリ	第 1 日目　幼児、小学 1～6 年生、レディース（成人女性） 第 2 日目　幼児、小学 1～6 年生、ガールズ（小学生女子）、レディース
8. 参加資格	選手はスポーツ傷害保険に加入していること
9. 参加費	無料

2）競技規則

a）6 人制ミニサッカー大会 とする。
b）複数チームエントリーは可能とするが、選手の重複出場は認めない。(学年・カテゴリを超える重複も認めない)
c）試合時間 前半 6 分-ハーフタイム 1 分-後半 6 分
d）ルールは、「2025 年度第 49 回千葉市少年サッカー連盟中央大会競技ルール」による。
e）予選は 3～4 チーム(各チーム 2 試合)によるリーグ戦とし、1 位のチームのみ決勝トーナメントに進む。
f）予選リーグは勝点制(勝ち点 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点)とする。
g）勝点が同じ場合は、得失点差・総得点・直接対決の勝敗で順位を決定する。
h）これでも決しない場合は、PK 戦(1 人目からサドンデス)。
i）**スパイクは禁止**とする。すね当ては必ず着用する。

3）運営方法

a）第 1 試合審判はコート責任者が行う。以降は前の試合の敗戦チームが審判を行う。
b）**審判は試合終了後速やかに、本部に試合結果を報告**する。
c）第 2 試合目以降のタイムテーブルは設定しない。速やかに次の試合を開始する。
d）次の試合をするチームは、前の試合終了までコート付近で待機する。
e）試合開始に間に合わなかったチームは不戦敗とする事がある。(スコアは 0-5 とする)
f）けがについては、応急処置は行うが、その後はチームの責任において処置する。

4）会場使用上の注意事項

a）会場へは公共交通機関をご利用下さい。

例年、近隣商業施設への駐車で注意を受けています。各チーム周知徹底をお願いします。

b）**グランド以外(公園含む)でのボール使用及びアップを禁止**します。

c）会場内禁煙となります。

d）食事後のゴミはきちんと始末して、必ずお持ち帰りください。

e）応援の際には以下の物はグランド内への持ち込み・着用を禁止とします。
※**日傘、ベビーカー**、かかとの尖った靴、危険物、グランドを傷める恐れがあるもの。

5）申込および締切

美浜区サッカー協会第４種委員会ホームページ(https://www.mihamaku-soccer4.com/)より所定の申込書をダウンロードして必要事項を入力し、下記メールアドレスまでご送信下さい。（“美浜区サッカー協会”で検索）

9 月 6 日(土)までに、申込書を下記までメールにて送付して下さい。

メールアドレス：mihamaku.soccer4+2024chuo@gmail.com
※昨年度までと送信先アドレスが変わっているのでご注意ください。

受 付 担 当：美浜区サッカー協会 4 種事務局　鰐渕 完

（次ページ：競技ルール）

2025 年度第 49 回千葉市少年サッカー連盟中央大会競技ルール

1. 競技場

・縦 30m×20m を目安にするが、当日の状況により変更することがある。

2. 競技者及び服装

・競技者は 6 名、うち 1 名をゴールキーパー(以下 GK)とする。
・ビブス可とする。ただし、フィールドプレーヤーは色を揃えること。
・GK はフィールドプレーヤー及び対戦チーム選手との識別が可能なシャツまたはビブスを着用すること

3. 用具

・ボールはフットサル 4 号球(大会本部で用意する)
・スパイクは禁止とする。※例年履いている選手がいるので指導者は徹底してください。
・スネあてを着用する。
・ツバの固い帽子は着用不可。

4. 競技者の交代

・自由交代制とする。1 度交代した競技者も再び競技に参加できる。
・交代は審判に断らなくても良いが、退く選手がフィールドから出てから交代選手が入ること。
・交代選手はコート中央タッチライン上からの出入りとする。

5. 競技時間 ※当日変更の可能性あり

・試合時間

前半 6 分-ハーフタイム 1 分-後半 6 分 前半終了後後半開始の時間を 1 分、アディショナルは取らない

6. 得点について

・キックイン、間接 FK が直接相手ゴールに入った場合は、相手側の GK スロー
・キックイン、間接 FK が選手に触れて入った場合は、得点を認める
・コーナーキックから、直接得点する事が出来る
・キックオフが直接相手側ゴールに入った場合は、相手側の GK スロー

7. ゴールキーパー

・ゴールエリアを出てフィールドプレーヤーとしてプレーしてよい
・インプレー中にキャッチしたボールは、スローのみ可とする
(ボールを GK 自身がゴールエリアから出して、そのまま足でプレーする事は不可とする)
・ゴールクリアランスでプレーを再開する場合は、スローのみ
・**スローは相手コートにノーバウンドでボールを投げ入れることはできない**
(ノーバウンドで超えた時点で、相手側にハーフライン上からの間接 FK を与える。
相手コートに入る前にどちらかの選手に触れて超えた場合は反則とはならない。)

8. フリーキック

・**相手選手へのスライディングタックル**は、相手の直接 FK とする。

（ボールがラインを割るのを防ぐため等の相手選手以外へのスライディングは可）
・ゴールエリア内での間接 FK はゴールエリアライン上から行い、直接 FK は **PK(5m)**となる
・フリーキック時、相手チームのプレーヤーはボールから **3m** 以上離れる。

9. キックイン

・ボールがタッチラインを超えた場合は相手のキックイン（間接 FK）から始まる
・助走は軸足踏込み時の一歩のみ、軸足が完全にコートに入った場合は相手のキックインとなる
・相手側プレーヤーは 3m 以上離れる
・キックインからどの選手にも触れずにゴールした場合は、GK からのスローよりプレー再開

10. ゴールクリアランス

・攻撃側が最後にボールに触れゴールラインを超えた場合は GK スローとなる

11. ペナルティキック

・PK スポットは置かない（審判が約 5M を歩幅計測して、スポットを指示）

12. 審判

・第 1 試合審判はコート責任者が行う。**以降は前の試合の敗戦チームが審判**を行う
・審判は試合終了後速やかに、本部に試合結果を報告する
・審判服の着用は規定しないが、スポーツに相応しい服装とする

13. その他

・第 2 試合目以降のタイムテーブルは設定しない。試合終了後、速やかに次の試合を開始する
・次の試合をするチームは、前の試合終了までにコート付近で待機する
・試合開始に間に合わなかったチームは不戦敗とする事がある(スコアは 0-5 とする)
・複数チームエントリーの場合、選手の重複出場は認めない(カテゴリを超える重複も不可)
・予選リーグは勝点制(勝ち点 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点)とする
・勝点が同じ場合は、得失点差・総得点・直接対決の勝敗で順位を決定する。これでも決しない場合は、PK 戦を行う(1 人目からサドンデス)
・決勝トーナメントおいて同点の場合、PK 戦を行う(1 人目からサドンデス)

以上